

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
465020	鹿児島県	南種子町	町村 II-0

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村)委託率
本庁舎の清掃			98.8%	99.4%
本庁舎の夜間警備			98.8%	98.2%
案内・受付			50.0%	86.3%
電話交換			33.3%	90.2%
公用車運転			89.7%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.1%
一般ごみ収集			97.5%	97.2%
学校給食(調理)			58.3%	73.2%
学校給食(運搬)			81.7%	91.0%
学校用務員事務			49.1%	38.2%
水道メーター検針			98.9%	98.9%
道路維持補修・清掃等			94.9%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営	○	職員・会計年度任用職員で対応は十分可能であるため、今後も直営での運用とする。	95.5%	98.1%
調査・集計			94.6%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	委託状況	委託予定無し
BPRの手法を用いた業務分析		【参考】	
取組状況		類似団体	全国(市区町村分)
		総合窓口設置率	委託率
		13.4%	8.2%
		総合窓口設置率	委託率
		15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務				【参考】	
実施予定無し	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	類似団体	
										実施率	委託率
										15.5%	0.0%
										全国(市区町村分)	
										実施率	委託率
										35.7%	3.5%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析	
取組状況	業務改革効果

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村)導入率
体育館	1	0	0.0%	施設規模も小さく、指定管理者制度の導入によるメリットが期待できないとされており、現在のところ制度導入は考えていない。	0		15.1%	40.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	6	0	0.0%	住民サービスの向上、維持管理に係る経費等を踏まえ、今後のあり方を検討する必要があるが、現在のところ制度導入は考えていない。	0		18.2%	49.2%
プール	0	0			0		21.9%	52.6%
海水浴場	1	0	0.0%	夏季期間のみ委託しており、現在のところ制度導入は考えていない。	0		33.3%	13.5%
宿泊休養施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		84.6%	84.8%
休養施設(公園内、海・山の家等)	2	1	50.0%	施設の設置目的やサービスの確保、維持管理経費や委託団体の有無など総合的に検討を要する施設ではあるが、現在のところ制度導入は考えていない。	0		64.5%	75.4%
キャンプ場等	1	0	0.0%	施設規模や利用者数から制度導入によるメリットが期待できないとされており、現在のところ制度導入は考えていない。	0		44.4%	59.7%
産業情報提供施設	0	0			0		92.9%	74.9%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		88.9%	65.7%
開放型研究施設等	0	0			0		40.0%	43.0%
大規模公園	0	0			0		38.9%	44.6%
公営住宅	19	0	0.0%	施設によっては老朽化が進んでいるが、福祉住宅としての一面もあることから直営で運営する方針である。	0		0.0%	16.5%
駐車場	0	0			0		3.2%	36.8%
大規模公園、畜場等	0	0			0		18.0%	23.3%
図書館	1	0	0.0%	小規模な施設であり、現行のままで対応が可能のため、現在のところ制度導入は考えていない。	0		8.8%	21.2%
博物館(県史館、県立歴史館、県立博物館)	3	0	0.0%	重要文化財の管理・公開に学芸員が必要のため、受託業者が無く、今後も直営で運営する方針である。	0		10.8%	28.6%
公民館、市民会館	11	1	9.1%	地域住民の交流拠点施設として重要な施設であり、利用内容も様々であるため、直営で運営すべき施設であると考えらる。	0		30.5%	23.6%
文化会館	0	0			0		23.1%	52.1%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	1	0	0.0%	利用件数も少なく老朽化による施設改修も必要ことから、現時点において制度導入は困難である。	0		32.4%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		47.4%	75.6%
介護支援センター	0	0			0		11.8%	47.9%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	施設の一部について福祉団体へ貸し出し中である。施設全体の老朽化が進んでおり、改修等の検討も必要ことから現時点での制度導入は困難である。	0		28.0%	52.9%
児童クラブ、学童館等	8	0	0.0%	施設規模・利用者数などから管理委託事業者がないため、	0		17.5%	24.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	【参考】	
		実施率(類似団体)	
		自治体クラウド	単独クラウド
		70.1%	95.9%
		全国	
		自治体クラウド	単独クラウド
		46.5%	53.5%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定	策定予定時期
【参考】			
類似団体	策定割合	全国(市区町村分)	策定割合
	100.0%		99.9%

(7)地方公会計の整備

作成済	○	作成予定	作成完了予定年度
【参考】			
類似団体	作成割合	全国(市区町村分)	作成割合
	96.9%		91.4%

(注1) 統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2) 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体